

GLP-1ホルモン注射に関する注意事項・同意書

❖ 副作用

【低血糖】

低血糖は、血糖値が正常値の範囲を超えて下がりすぎた状態です。

次のような症状があらわれたときは、すぐに糖分をとって下さい。

冷や汗・頭痛・集中力の低下・動機・目のかすみ・めまい・疲労感・不安感・昏睡・脈が速くなる・空腹感・けいれん・手足のふるえ・眠気(生あくび)・顔面蒼白

※しっかりと食事を摂れば、GLP-1注射のみで低血糖になることは殆どありません。

【胃腸の症状】

GLP-1ホルモン注射は胃の中にある食べ物の排出を遅らせる働きがあり、体重が増えにくい効果がありますが、使い始めには胃部不快感・便秘・吐き気・下痢の副作用が現れやすいです。

多くの場合、時間の経過とともに症状の改善がみられますが、体調がすぐれない時にはクリニックにご相談下さい。

次のような症状があらわれたときは、すぐ糖分をとって下さい。

冷や汗・頭痛・集中力の低下・動機・目のかすみ・めまい・疲労感・不安感・昏睡・脈が速くなる・空腹感・けいれん・手足のふるえ・眠気(生あくび)・顔面蒼白

※しっかりと食事を摂れば、GLP-1注射のみで低血糖になることは殆どありません。

また、満腹感を感じたらそれ以上食べるのは控えるようにして下さい。

【その他】

稀にアレルギー、発赤、腫脹、硬結、発疹、動悸、アナフィラキシーショックなどを生じることがあります。

万が一このような症状が生じた際はクリニックへご連絡下さい。

- ・ごく稀に、急性膵炎・腸閉塞が起こることがございます。
- ・継続使用する場合、ごく稀に、甲状腺腫瘍を引き起こす場合があります。その際はすぐにクリニックへご連絡下さい。

❖ 施術の一般的な経過について

・個人差ありますが注射針による内出血・注入部分に腫れ・痛み・赤み・かゆみ・つっぱり感・熱感・硬結を生じることがあります。

・お伝えする内容、記載された内容は一般的なもので個人差があります。

不明な点は医師、またはスタッフにご確認下さい。

◆ 毎日処置を行う方への注意事項

【注射部位】

- ・ご自身でお腹または太ももの皮下に注射して下さい。
- ・毎回全く同じ場所に投与しないよう、3cm程度ずらした場所に投与して下さい。

【消毒】

- ・投与する場所を消毒用アルコール綿で消毒してから投与して下さい。

【注射】

- ・注入ボタンを真上から押し込んで下さい。
- ・完全に薬液を注入するため、注入ボタンを押した状態で6秒以上針を皮膚に刺したままにして下さい。
- ・注射後、針を抜くまでは、注入ボタンを押した状態で保って下さい。注入ボタンを押している指の力を途中でゆるめると、まれにカートリッジ内に血液が混入することがあります。

【投与を忘れたとき】

- ・GLP-1ホルモン注射をできるだけ毎日同じ時刻に注射をして下さい。注射をし忘れてしまった場合、通常注射している時間から3時間以内であれば注射して下さい。3時間以上時間が経っていた場合は注射せず、次の日に1日分を注射して下さい。
※絶対に2日分を一度に注射しないで下さい。
- ・主治医の指示なしに、自分の判断で薬の量を変えたりしないで下さい。

【保管と取り扱い方法】

- ・注射薬は一部にガラスが使われているので丁寧に取り扱いして下さい。固い床や地面に落としたときはそれを使用せず新しいものをご使用下さい。
- ・GLP-1ホルモン注射を自宅に持ち帰ったら速やかに冷蔵庫(2~8℃)に入れて保管して下さい。
- ・一度使い始めたら、常温、遮光して保管下さい。ただし、夏場等、室温が30℃を越えるような場合は、冷蔵庫(野菜室、卵トレイやドアポケット等直接冷気があたらない場所)に保管するようにして下さい。
- ・子供の手の届かないところに保管して下さい。
- ・針は毎回取り換え、使いまわしは絶対にしないで下さい。

【破棄方法】

- ・使用済みの注射薬は一般ごみでは破棄できません。ペットボトル等、硬い容器に入れてクリニックにご持参下さい。
- ・使用済み注射器の回収確認が取れない場合は新しい注射のお渡しがありません。

【女性の方へ】

- ・妊娠・授乳中の使用はお控え下さい。注射使用中に妊娠が判明した場合はクリニックにご連絡下さい。

GLP-1(ジーエルピーワン)と同じ作用をもつ薬剤を使用いたします。GLP-1製剤は、アメリカでは肥満治療として、ヨーロッパや韓国では抗肥満薬として認可されており、日本では糖尿病治療薬として厚生労働省で認可されているので安全性が保障されていますが、瘦身目的での保険適応はされていないため自費診療となります。

【注意事項】

以下に当てはまる方は治療ができません。

<禁忌>

- 妊娠中・産後3か月以内(中絶・流産含む)
- がん(治療中、治療後3か月は不可。それ以降は主治医相談)
- 糖尿病 ヘルペス 知覚過敏 膵臓に異常のある方 腹水や浮腫がある
- 心機能・腎機能が低下している 透析療法を受けている
- 本剤に対し過敏症の既往のある方 本治療についてご理解いただけない方

<要注意>

- 授乳中 心疾患 自己免疫疾患 膠原病 甲状腺疾患 てんかん
- 感染症 注射後(7時間半~10時間後)に高所での作業や自動車の運転をされる方
- 抗凝固薬 薬物アレルギー 金属アレルギー アルコールアレルギー

※食事は規則正しく摂取し、低血糖にならないようにして下さい。

上記に関して申告がない場合は、当院では一切の責任を負いかねます。

注射部位の近くに人工物が入っている方は合併症が起りやすく、注射をお勧めしません。

また、何らかの合併症が起きた場合にも、当院では責任を負いかねます。

GLP-1ホルモン注射に関する同意書

私は、GLP-1ホルモン注射について作用・副作用および安全性について十分に理解し、
GLP-1ホルモン注射を受けることに同意いたします。

年 月 日

患者氏名

*20歳未満方は保護者の (20歳未満の方のみ)
同意書が必要です。 保護者氏名

お預かりした個人情報は「にしたんクリニック」の全ての医院で共有いたします。予めご了承下さい。



Nishitan Clinic
にしたんクリニック

医療法人社団直悠会 にしたんクリニック